

一王山の師走行事 2014 年

大塚紀美子・取材

12月23日（祝） 早朝6時30分からの体操がおわり、十善寺の会館の前で「餅つき」をしました。

毎年の恒例のもの子供連れで楽しみながら、しあわせのペッタンペッタンと掛け声を入れたりして、出来ると小さく丸め、ぜんざい、大根餅、きなこ餅にやわらか出来たてを頂きます。お世話して下さる登山会の皆様も高齢化存続が危ぶまれてですが、今年も無事おわりました。



12月28日（日） もう一つの新年を祝う「門松作り」これも37年位前より受け継がれている自分達で作る行事です。

お寺の裏山の竹を切らせてもらい斜めに鋸をいれて3本を一縛り、竹枠で作った大きな植木鉢に梅、ナンテン、松、葉ボタンと形よく植え、真ん中にしめ飾りを飾って出来あがります。朝7時から9時まで20人の会員の方でリーダーは中村伊吉さんの指導のもと後跡引き継がれて見ていて力が入り、来年の一王山のよき年を迎える意気込みが伝わって来ました。

